**東京大学学術機関リポジトリ**

表書きのサンプル

http://repository.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/

論文題目(Title of Thesis)　　○○○

氏　　名(Name)　　東大　太郎

http://hdl.handle.net/6789/12345

追加情報(Additional information)：

この論文の一部は以下のように出版されています。

(１章部分p.100-102）

Todai, T. repository no kagaku. Journal of Library. 2000, 50(2), p.123-124.

DOI:　 10.1038/repoka13303

URL:　 http://www.repoka.com/journal/v50/2.html

(2章から5章）

東大太郎. リポジトリと著作権 東京,リポ出版,2000.3, 324p

In chapter 1(pp. XX-XX), the author's accepted manuscript is included.

The article was published in

Journal of Library, 50(2), p.123-124, 2000 DOI:10.1010/nature33333

The final version published is available online at

http://www.nature.com/nature/journal/v50/n501/abs/nature33333.html

(この書式の説明)

　この書式は、既に提出済みの博士論文等に後付けてリポジトリ公開のために情報を追記しなければいけない場合に表書きとして使います。リポジトリで表示される初めのページに追加します。通常は、論文作成時に論文内の適切な場所に入れるべき情報ですが、既に提出された論文に、変更を加えないために使います。

・「追加情報」は記述例です。この例を全てまねて記述する必要はありません。

・自分の論文が既にリポジトリに公開している場合、アクセス用のURLがリポジトリページに(実際の表示項目名はURIとなっています)表示されていますので、それをTitle(論文題目)とAuthor(著者名)の下に入れてください。

　リポジトリ表示例　　URI:http://hdl.handle.net/2261/55555

　　　　　　　　　　　「hdl.handle.net」が含まれたものです

・要求している出版社に判りやすい言語で記述してください。出版社からの書式の指定があればそれに従ってください。特に指定が無い場合でも、アクセスしやすいように、実際のアクセスできるURLだけでなく、DOI(Digital Object Identifier)があればそれも含めてください。

・1枚に収まらない場合、必要に応じて複数ページで記述してください。

・この書式はワードファイルを編集してPDFファイルで提出してください。既に提出済みの全文PDFの先頭部分にリポジトリ担当が全文PDFに結合し、それを公開します。

・この「(この書式の説明)」部分は提出時には不要です。削除して提出してください。